

『日本における、重症・中等症小児 COVID-19 登録及び MIS-C 全国調査共同研究』に関する臨床データの研究利用についてのお願い

研究の概要・背景

日本国内における、小児 COVID-19 に関連した下記疾患についての データは不足しています。これらの疾患の患者数と臨床像とを明らかにすることで、欧米諸国とのデータの比較や治療法の開発などに役立てます。

試料・情報の利用目的・方法（他機関への提供を含む）

アンケート調査を用いた多施設共同研究です。小児科入院設備のある全病院（約 1700 施設）、日本集中治療医学会が認定する集中治療教育機関（約 380 施設）に調査を依頼し調査票を配布します。上記の対象患者がいる場合には、その対象機関の主治医が調査票を詳細に記入し、自治医科大学 地域医療学センター 公衆衛生学 部門へ報告をしていただきます。あなた個人に電話などで直接問い合わせることは一切ありません。

対象者・期間

- ① 小児 COVID-19 関連多系統炎症性症候群（MIS-C）
- ② SARS-CoV-2 陽性川崎病
- ③ 重症・中等症小児 COVID-19

2019 年 1 月 1 日から 2031 年 12 月 31 日までに全国の病院（小児科もしくは集中治療教育機関）で上記と診断された患者さんを対象とします。

データ利用のお願いと申し出について

これらの臨床データは通常の診療で記録されたもので、患者さんに新たな負担はありません。また、個人を特定できるような状態でデータを使用することはありません。本研究の目的と、臨床データ利用に関するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本研究に関するさらなる説明をご希望の方、また、本研究において臨床データの利用を希望されない方は下記問い合わせ窓口にご連絡ください。研究不参加を申し出られたとしても、患者さんが不利益を受けることは一切ありません。

【お問い合わせ先】

長岡赤十字病院 小児科
担当医師： 渡辺健一

〒940-2085 新潟県長岡市千秋 2-297-1

電話：0258-28-3600(代)、FAX：0258-28-9000(代)